



協議会と会員をむすび、情報をお届けして参ります

グリーン・ツーリズム



NEW LINE 公式アカウントはじめました！

会報 vol.13



2024年6月1日 発行

山形県グリーン・ツーリズム推進協議会
山形県山形市松栄1-7-48 (山形県土地改良会館別館1F)
TEL:023-647-8351 FAX:023-647-8352

ごあいさつ 会長 八木 文明（葉っぱ塾代表）

この冬は極端な暖冬でどこも雪が少なく、春の訪れが異常なほど早く、農作業にも影響があったのではないのでしょうか？

コロナ禍も終息し、円安が進んでいることで、海外からのお客様が急増しているとのことです。県内でも蔵王や山寺などはその傾向があったようです。一方で、派手ではないけれど地に足がついたグリーンツーリズムの取り組みにも注目が集まってきているように感じられます。

この2月私は、尾花沢の「清流と山菜の里 ほその村」の五十嵐代表を訪ね、メーブルサップ採取の技術を教えていただきました。それを持ち帰り、有志で体験をやってみました。グリーンツーリズムのつながりを心強く思ったところです。今年度も、これまで以上に連携を模索し、新しい繋がりの中から「ここでしかできない」取り組みを創り上げてゆきましょう！



会長 八木 文明（葉っぱ塾代表）



メーブルサップ採取
(葉っぱ塾ブログより)



令和6年度 総会開催の報告

令和6年度総会が去る5月23日（木）に開催され、次の議案が承認されました。

- 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について
- 第2号議案 役員の改選について
- 第3号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について

また、総会後の講演会では、「やまがたもりもりの森」代表の鈴木 貴子さんを講師としてお招きし、長井市の環境を活かした地域での取り組み事例をご講話頂きました。子どもを取り巻く環境を本気で考え実践されている姿が生き生きとしていて印象的でした。ご参加出席いただきました会員・関係者の皆様には改めて感謝申し上げます。

会員紹介

里山ソムリエ 黒田 三佳さん

東京生まれ。デンマーク暮らしを経て2001年に米沢市に移住。

現在は、人材育成事業・英語塾・森のようちえん・米沢市国際交流協会会長・FMラジオパーソナリティーなど多岐に渡り活躍中。

木のぬくもりとともに、どこか北欧を感じさせる自宅裏に広がる里山の森には、たくさんの人々が集まり、自然環境を活かした森のようちえんや催しが行われ注目を集めています。やまがた的田舎旅では、近隣の農家民宿 善左エ門と協力して春企画を実施していただきました。気さくで明るい黒田さんの魅力が地域を元気にしています。



会員紹介

やまがたもりもりの森 鈴木 貴子さん(長井市)

長井市出身。大学院終了後、JICA（国際協力機構）に勤務。東京・海外生活を経て2023年にUターン。

生まれ育った長井市の自然豊かな里山環境をいかし、「日本の田舎最高！」「子どもを産んでよかった！」と言える、親子の秘密基地作り、コミュニティ作りに力を注ぎ、里山消滅等の様々な地域課題解決にもアプローチしながら、世界中の人に喜ばれる場づくりとして「親子の楽園作りプロジェクト」のクラウドファンディングにチャレンジ！

自分のビジョンをしっかりと持ち、仲間とともに活躍されています。



会員紹介

たかせ元気会(山形市)

高瀬地区で活動する地域団体。2012年より「高瀬映画祭」や地域のコミュニティをいかしたワークショップなどを運営。また、紅花体験（種まき、間引き、摘み取り）などの農業体験を行っています。

紅花の里として高瀬地区で開発した紅花100%の「紅花茶」を生産販売中。

5月には、当協議会助成金を活用して、地元でのイベントを実施するなど地域活性化に力を入れています。



地域で活躍する会員さんをご紹介しました。
次号もお楽しみに！





LINEを使ったデジタルスタンプラリーを行うにあたり、公式LINEを開設しました。会員の皆様もぜひご登録をお願いします。



「農園ランチめぐり」デジタルスタンプラリー

当協議会では、2019～2021年にかけて、地域食材を提供する農園レストランを周知するため、「農園ランチめぐりガイドブック」を発行して参りました。今年度は、新たにLINEを使ったデジタルスタンプラリー事業を展開します。会員施設をPRするとともに、公式LINEを開設、登録者数を増やし会員情報発信にも力を入れて参ります。

実施期間は9月1日～11月30日とし、農園レストランを営む会員施設20店舗を巡って食事し、スタンプを3つ集めて応募するとお食事券が当たるデジタルスタンプラリーを開催します。詳細は追って、HP等でお知らせします。農園レストランを経営する皆様へは、後日改めてお知らせいたします。

『やまがた的田舎旅』春・さくらんぼ企画の報告と夏企画告知

県春の観光キャンペーンに合わせ、春・さくらんぼ10企画からスタートした「やまがた的田舎旅」。各総合支庁や農家のお宿の会が中心となり、山菜採りやさくらんぼ狩り、カヤック、砂金採り等の体験を盛り込んだ1泊2日の農泊プランを企画実施しました。参加者は下記の通りです。

山形県2件、宮城県3件、岩手県1件、東京都4件、千葉県1件、愛知県1件
女性19名、男性8名、小学生以下7名

企画実施した会員さんの感想

山形市から三世代のご家族がいらっしゃいました。同じ山形県でも採れる山菜や食べるものの食べ方に違いがあって、皆さんとても興味津々でした。

そば打ちジャム作りは、子供達を中心にお父さんお母さんが少し手助けをしながら楽しく一生懸命に作っていました。たくさんの山菜、蕎麦、ジャムのお土産ができました。いいGWの思い出になってくれれば嬉しいです。

民泊耕房とら豆 佐藤



夏企画も募集中!

詳細はこちらから➡



農泊実施地域 真室川町選定報告



地域における農泊の取組みを推進するため、当協議会では、農泊実施地域を選定し、HPで掲載しています。

「飯豊町・村山市・鮭川村」の3市町村に続き、新たに「真室川町」を当協議会役員会で選定しました。真室川町のWEBページは今年度公開予定です。

地域で活動している人にスポットを当てたインタビューページもありますのでぜひご覧になってみてください。



WEBページ

ファームステイ協会品質認証



「ファームステイ品質認証・向上支援制度」で認証を受けたお宿は、旅行者に安心・安全に関する評価項目をクリアすることで、品質向上による適正な料金設定による収益力向上を目指せるほか、旅行者に安心・安全の情報発信ができるといったメリットがあります。新たに認証を受けた方々をご紹介します。

【認証を受けたお宿】

(飯豊町) いからし本家

(真室川町) 果菜里庵

(朝日町) だいちゃん農園ゲストハウス



「やまがた農泊研修会」を開催しました

令和6年3月5日(火)、Link MURAYAMA(村山市)を会場に「やまがた農泊研修会」を開催。『農家民宿 星雪館』代表 門脇 富士美さん(秋田県)より、開業のきっかけや、経営の3本柱(農業・菓子加工業・宿泊業)など、大変興味深いお話をいただきました。事例発表では、村山市の農泊事業である「アグリランドむらやま」について、村山市農林課6次産業係長 小玉さんよりお話しいただきました。

交流会では、美味しい料理を囲みながら、終始実践者の皆さん同士の交流を深める貴重な時間となりました。



現在の会員数 181名(令和6年6月時点) ※会員の詳細については、当HPでご覧ください。

(内訳) ①実践者100名 ②推進組織・交流施設 31名 ③賛助会員 6名 ④団体・市町村 44名